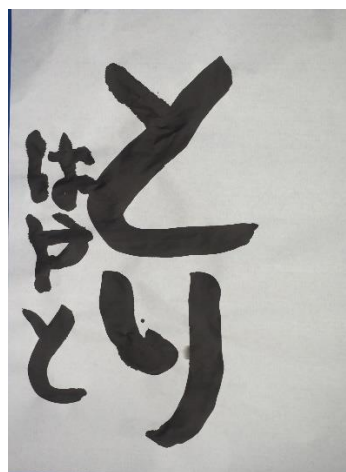
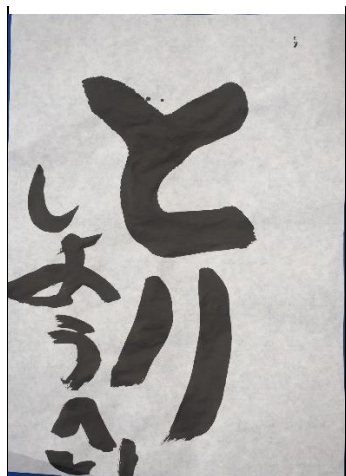


書道作品

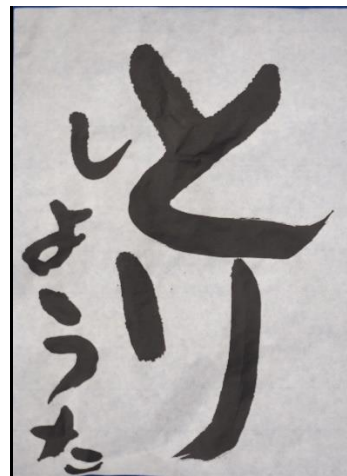
評 藤波礼子



年長 H・H



年長 K・S

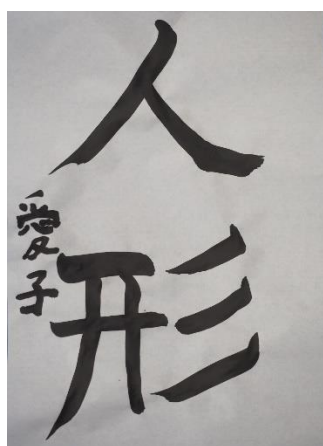


年中 M・S

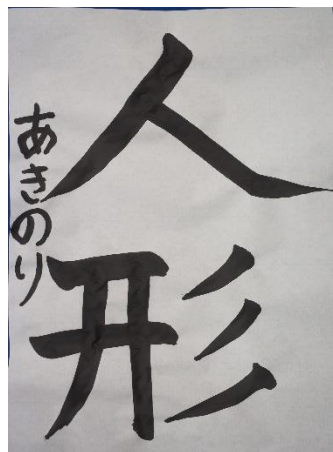
Sくん 大きな気分で、紙いっぱいに、書きましたね。堂々とした伸びやかな作品です。

Sくん 「と」の字は、お手本をよく見て書いています。墨をたっぷりつけ、筆を立てて書いています。

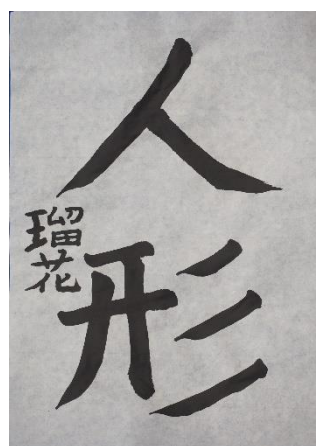
Hくん おおらかさに、伸び伸びと書いていますね。名前もきれいに書きました。



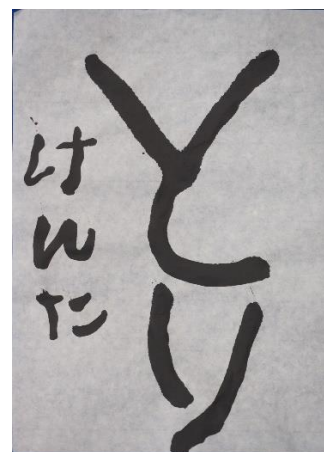
3年 M・A



3年 H・A



3年 J・R



年長 M・K

Kくん 筆を立てて、紙いっぱいに大きく書きました。線質が生き生きしています。

Rさん 全体のバランスがよく、どっしりと落ち着いた作品です。「形」は勢いも空間もあり素晴らしい。

Aくん 紙いっぱいに力強く大きく書きました。伸びやかで、線も美しい作品になりました。

Aさん 「人」の右払いがどっしりとしていて良いです。お手本をよく見て、心を込めて書いています。

生命の教育七つの心得

- 一、子供に宿る善性を信じ、これを引き出し、伸ばし、育てます。
- 二、どの子の個性も尊重し、この世に生まれた使命を生かします。
- 三、よい習慣をしつづけて、正しいしつけといたします。
- 四、問題の子供は心の病氣、実は優秀児の仮の姿と、観方を一転します。
- 五、親が変われば子が変わる。何よりもまず明るい家庭をつくりたい。
- 六、いつもニコニコ、やさしいコトバ、認めてほめて、たたえます。
- 七、花咲くことを疑わず、信じて気長に育てます。